

## 鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ

■ネイチャーセンターは休館中です（4/1～9/30）



### オオジシギ

今朝も、ズバズバと空気を切り裂くような音で目覚めました。オオジシギのオスがディスプレイフライトを行い、お嫁さん探しをしているのでしょう。ジュビージュビーと独特な鳴き声も聞こえます。

オオジシギは、主に関東以北で繁殖し、オーストラリアで越冬する渡り鳥です。牧草地や草原など開けた場所を好むので道東では馴染の鳥ですが、本州や道央圏では数が減っています。鶴居村には、オオジシギが安心して子育てできる自然環境が身近にあることが嬉しいです。

（桜井）【5月31日 17°C/13°C】

## 釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

■湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報 ■館内案内  
■周辺観光情報 ■自然ふれあい行事  
※開館時間（4～10月）午前9時～午後5時



### ヤナギ大好きベニマシコ

当ビジターセンターの周辺には花期を終えたヤナギ類がたわわに実をつけています。その実を心待ちにしていたのがベニマシコ。「腹が減っては戦はできん」とばかりに、縄張り争いや子育ての合間にこのヤナギの実をムシャムシャ頬張っていました。よほどお腹が空いていたのか、こちらに気づきながらも食事をやめられない姿がとても愛らしかったです。「ピッポ、ピポポ…」と聞こえたら要注意。

（藤原）【6月10日 15.2°C/2.4°C】

## 釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター

■湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事  
※開館時間（4月～10月）午前10時～午後5時  
◎入館料 無料



### バイケイソウの当たり年？

塘路湖畔ではバイケイソウの花が見ごろを迎えています。バイケイソウは数年に一度しか花を咲かせない多年草で、時々来る当たり年には、地域の個体群で一斉に花を咲かせることがあります。

先日、センター周辺の個体群を観察してみたところ、開花個体6割ほど、非開花個体4割ほどといったところでした。近年この個体群はほとんど開花していなかったことを考えると、今年は大当たりとまではいえないまでも、まずまずの当たり年とは言えそうです。

（中野）【6月11日 14°C/10°C】